

アーティストとファンが一体となり社会とつながるオリジナル・フォトフレーム

A Photo Frame That Unites Artists And Fans

栗山 桃花



心の拠り所となるアーティストグッズ

「買って使って飾っておしまい」という従来のグッズの用途に疑問を感じ、グッズへの思い入れや、社会と繋がるグッズの研究を行った。アーティストのメッセージに共感したファン同士が丸となって、アーティストと共に楽しく社会活動に参加しているという事実から、お互いの「心の拠り所」となるグッズを提案する。

Fan Goods That Become A 'Spiritual Foundation'

Over the years, I have come to question the conventional purchase cycle of band fan goods being, 'buy it, use it and display it'. Based on the fact that supporters sympathise with the artist's message and therefore come together and take part in social activities with them, I propose items that serve as a 'spiritual foundation' for each fan.



誕生日に届くオリジナルフレーム

「特別な日を推しで彩る」をコンセプトにパースデーケーキのようなデザインと質感で誕生日特有の特別感を落とし込んだ。素材は発泡ウレタンを使用しており、一つひとつ違う膨らみ方をする特性を生かして人間一人ひとりの多様性や愛の形を表現。売り上げの一部は社会活動の資金として活用される。



泡で楽しく、もっと個人的に溶かして集めるランダムパーツ”Bubble More”

水に入れるとしゅわしゅわと溶けてパーツがランダムで出てくる。ファン同士で、水があればどこでも気軽に使用できるように、素材は重曹とクエン酸のみの無着色で害のないように製作した。見て楽しい泡や音などのSNSに載せたい要素により、社会活動への参加企画とグッズが多くの人々の目に入る機会を作ることが可能に。



パーツデザイン

LGBTQ+、環境問題、Save The Childrenや自然動物保護などの社会課題をモチーフにした。溶け出たパーツを取り出し、好みでフレームを装飾。完成後は動画や写真を撮影してシェアしたり、ファン同士で欲しいパーツの交換などが楽しめる。ファン同士が繋がるきっかけとなり、フレームはよりオリジナル性が高まり自分だけのものへ。